

おすすめの本

9月 がつごう 月号



<小学1・2年>



『ポタポタぴちゃん!』

なかがき ゆたか 作・絵

いわさきしよてん
 岩崎書店

しずくが「ポタポタ」とはっばにたれ、いけに「ぴちゃん!」とおちた。カエルが「ゲコゲコ」なくと、おとこのこが「ばんばん」とてをたたき、おんなのこが「カーンカン」とちいさなほうでかんをたたいて…。ページをめくるたびに、「おと」と「ひと」がつながっていき、オノマトベだけでできたえほん。

<小学3・4年>



『シリアの秘密の図書館』

ワファール・タルノーフスカ作、ヴァリ・ミンツィ絵

原田 勝訳

あおやま ひろゆき 監修
 青山 弘之 アラビア語・巻末解説監修

くもん出版

突然はじまった内戦にゆれるシリアの町・ダマスカス。がれきからあつめられた本の山を見て、ヌールという女の子はあることを思いつきました。それは、秘密の図書館を作ること。図書館のうわさは、やがて町の人たちにも広まって…。

<小学5・6年>



『ロボットと蛾』

ヴィータウテ・ジリンスカイト作
 スタシス・エイドリゲーヴィチウス絵

桜井 映子 訳
 green seed books

展示場に取りつけられたボードに書かれている質問にだけ答えるようプログラムされたロボット。ある日の夜、蛾の女の子が入ってきて、ボードに書かれていない質問をしてきました。ロボットは自分の気持ちを伝えることができなくて…。リトアニアで生まれた、悲しくせつない愛の物語。

<全学年>



『電車にのろう』

加瀬 健太郎 写真・文、野口 武悟 監修

ポプラ社

浅草駅についたみなと。きょうはおじいちゃん、おばあちゃんと電車にのって、栃木県の日光まででかけます。IC カードをかざして改札をとおると、電車のホームがたくさんあって…。電車ののりかたを、写真とピクトグラムでやさしくしょうかいします。

<小学1・2年>



『あおのいえ』

いとう みく 作、丸山 ゆき 絵 童心社

小学1年生の男の子・あおは、なくなったおかあさんのおとうとのなのおくんと、なおくんのパートナーのしずさんとくらしている。そこに、あおがひろってきた、ねこのまめたがくわった。あるひ、おなじクラスのひろきくんとおねえさんがまめたを見にきたとき、おねえさんに「あおくんちって、なんかふくざつだね」といわれて…。

<小学3・4年>



『ツリーホーンのねがいごと』

フローレンス・バリー・ハイド著、エドワード・ゴリー絵、三辺 律子 訳 東京創元社

今日はほくの誕生日。キッチンではおかあさんが冷蔵庫のそうじをしていたけど、プレゼントとケーキは見当たらなかった。裏庭に出ると、穴のなかにつぼがあった。ひろってコルクのせんを抜くと、中から背の高い男の人があらわれたので、その人にねがいごとをいってみたら…。

<小学5・6年>



『ぼくたちの歌』

辻 貴司 作、みずす 絵 佼成出版社

大好きなバンドのCDを買った帰り、一翔は、公園でドラムの練習をしていた岳と出会う。“いつかバンドを組んで、ライブをしてみたい”と思っていた一翔は、岳にすすめられてベースを始める。2週間後、岳のドラムと合わせることになるが、なぜか岳はあの公園で練習することにこだわっていて…。

『しらべるつながりのずかん』

おかべ たかし 文、やまで たかし 写真 東京書籍



アボカドとワニはどんなつながり? 茶とのりには、どんな関係がある? 2枚の写真を見て、そのつながりを考えてみましょう。ほか、つながりから生まれる疑問についての説明、つながりをテーマにしたいろいろなクイズものっています。

『わたしのバラ』

こやま 峰子 文、蟹江 杏 絵 汐文社



戦争が終わり、わたしはお母さんと、おばさんのところで間借り生活を始めました。あるとき、お母さんがバラのなえをもらってきました。アンデルセンの物語「この世で一番美しいバラ」が大好きだったわたしは、バラをだいにそだて…。たくさんの詩や子どもの本を手がけてきた作者が、はじめて詩を書いたときのお話。

『子どもも兵士になった』

真鍋 和子 著 童心社



アメリカ軍が沖縄本島への上陸作戦を開始し、日本軍の兵力不足を補うために、沖縄県立第三中学校の三年生が召集されて兵士として戦うことに…。沖縄県北部の山岳での学徒兵たちの戦世の日々、そして生き延びた学徒たちが平和の大切さを願う日々を描く。80年前に、本当にあった物語。